

令和3年2月8日
自動車局技術・環境政策課

全国各地で環境に優しい電気バスが一層導入されます！

～ 電気バス、燃料電池タクシーを活用する3事業について
「地域交通グリーン化事業」による補助対象事業として支援を決定 ～

環境に優しい交通サービスの普及を促進するため、国土交通省では、「地域交通グリーン化事業」による補助対象事業として、新たに3事業への支援を決定しました。
これにより、新たに電気バス6台と燃料電池タクシー1台が導入されます。

国土交通省では、大気環境の改善及び地球温暖化防止の観点から、環境に優しい電気バス、燃料電池タクシーなどを使った交通サービスの普及を促進するため、事業者や地方公共団体などに対して、車両の導入費用などを補助する「地域交通グリーン化事業」を行っております。

今般、第3次公募期間中に申請のあった事業について、外部有識者からなる「地域交通グリーン化事業検討会」において審査した内容を踏まえ、電気自動車や燃料電池自動車を活用した各地域での多様な交通サービス展開や、他の地域や事業者に対して導入を誘発・促進することが期待される事業を、補助対象事業として支援することを決定しました。

◆支援対象事業 3事業 ※詳細は別紙をご参照ください

- ・ 導入する車両：電気バス6台、燃料電池タクシー1台
充電設備：急速充電設備3基、普通充電設備2基、外部給電装置2基

◆支援内容

- ・ 電気バス、燃料電池タクシー、付随する充電設備等・・・導入費用の1/3

◆外部有識者による審査

「地域交通グリーン化事業検討会」委員

横浜国立大学 中村 文彦 教授

早稲田大学理工学術院 紙屋 雄史 教授

独立行政法人自動車技術総合機構

交通安全環境研究所環境研究部 坂本 一朗 部長

〔お問い合わせ先〕

国土交通省自動車局技術・環境政策課 和田、松倉

電話 03-5253-8111(内線42533)

03-5253-8591(直通)

FAX 03-5253-1639

(別紙)

事業実施者	主な事業 実施地域	導入予定 車両・設備	事業概要
若原交通 (個人タクシー)	愛知県	燃料電池タクシー 1台	愛知県内を運行するタクシーに燃料電池タクシーを導入。
株式会社 関電 L&A	京都府	電気バス 4台 急速充電設備 2基 普通充電設備 1基	京都駅から市内循環する路線に電気バスを導入し、京阪バス(株)が運行。
阪急バス 株式会社	大阪府	電気バス 2台 急速充電設備 1基 普通充電設備 1基 外部給電装置 2基	大阪大学の学内連絡バス路線に対して電気バスを導入。

令和2年度予算額 512百万円

 政府は省エネルギー、温室効果ガス(CO₂)排出削減等政府方針実現のため、次世代自動車の普及を促進

成長戦略フォローアップ（令和2年7月17日閣議決定）

運輸部門における省エネの推進 → 2030年までに新車販売に占める次世代自動車の割合を5～7割とすることを旨とする。

地球温暖化対策計画（平成28年5月13日閣議決定）

 運輸部門におけるエネルギー起源CO₂削減 → 2030年度に2013年度比約28%減。

交通政策基本計画（平成27年2月13日閣議決定）

持続可能で安心・安全な交通に向けた基盤づくり → さらなる低炭素化、省エネ化等の環境対策を進める

地域の計画と連携して、環境に優しい自動車の集中的導入や、買い替えの促進を図る事業を対象として支援を実施。車両価格低減及び普及率向上の実現により、段階的に補助額を低減。電気自動車及びハイブリッド自動車等は、災害時等において電力供給による支援が可能。

地域交通のグリーン化に向けた次世代自動車普及促進事業

概要	【第Ⅰ段階】	【第Ⅱ段階】	【第Ⅲ段階】
	市場に導入された初期段階で、価格高騰期にあり、積極的な支援が必要	車種ラインナップが充実し競争が生まれ、通常車両との価格差が低減	通常車両との価格差がさらに低減し、本格的普及の初期段階に到達
補助上限	車両・充電設備等価格の1/3	車両・充電設備等価格の1/4～1/5	通常車両との差額の1/3
対象車両	燃料電池タクシー、電気バス、プラグインハイブリッドバス、超小型モビリティ 	電気タクシー、電気トラック(バン)、プラグインハイブリッドタクシー 	ハイブリッドバス、天然ガスバス、ハイブリッドトラック、天然ガストラック 

地域の計画と連携した取組みを支援するとともに、段階的に次世代自動車の本格的普及を実現